

シマバライチゴ移植地手入れ

中尾川流域の砂防指定地内では、砂防指定地の利活用の一環で、シマバライチゴの移植を行っています。シマバライチゴは、国内では雲仙・天草地域でしか見られない希少な植物で、環境省の絶滅危惧Ⅱ類にも指定されています。10月23日（日）に地元ボランティア「島原の自然と森を守る会」の主催で移植地の除草が行われ、当事務所からも3名が参加しました。



移植地のシマバライチゴ



手入れ作業風景



刈り払い機で奮闘する杉本会長



手入れ作業風景



楽しくお弁当を頂きました。



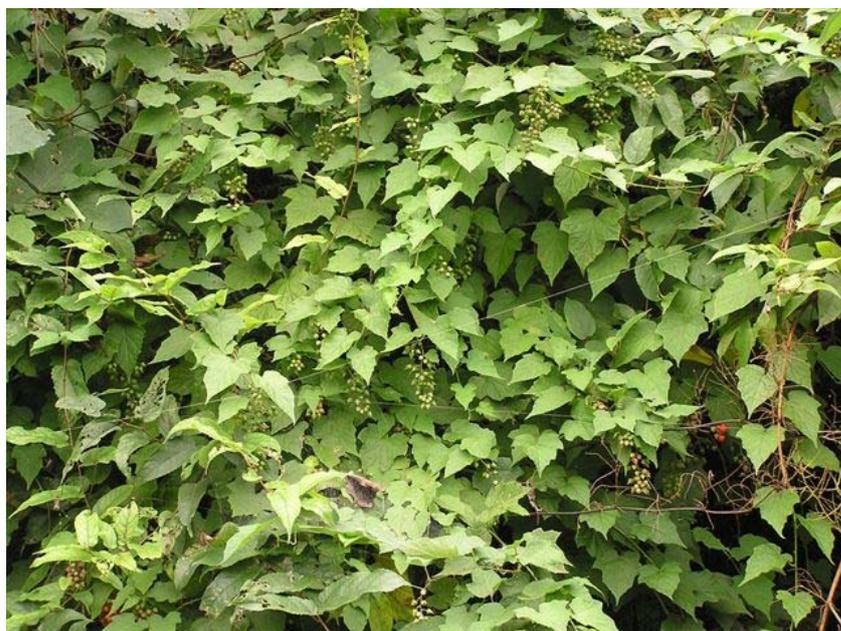
みんなで記念撮影



山の幸、キノコ（種類は？毒は？）



シマカンギク（別名：アブラギク）



南千本木のシマバライチゴ（12月が楽しみです。）



ヤクシソウ（薬師草）の群落。綺麗でした



ヤマシロギク

大変お疲れ様でした！！